

平成 25 年 度

事 業 概 要

(平成 24 年度取扱い実績)



秋田県生活センター

目 次

I 生活センターの概要

1 設置目的	1
2 所在等	1
3 組織	2
4 沿革	2

II 平成25年度事業概要

1 消費者啓発	4
2 消費生活相談	5
3 交通事故相談	5

III 平成24年度実績

1 消費者啓発	6
2 消費生活相談	
(1) 消費生活相談件数等	
① 県・市町村相談窓口別相談件数及び推移	1 0
② 月別・相談窓口別相談件数	1 1
③ 相談方法別相談件数	1 1
④ 性別・年齢別相談件数	1 1
⑤ 職業別相談件数	1 1
⑥ 市町村別相談受付件数	1 2
(2) 相談内容	
① 相談件数が多い商品・サービス20位	1 3
② 年代別の相談件数が多い商品・サービス	1 5
③ 特殊販売に関する相談	1 6
④ 危害・危険に関する相談	1 9
(3) 処理結果	1 9
3 多重債務相談	2 0
4 食品表示及び景品表示に関する相談	2 1

IV 平成24年度交通事故相談の実績

1 年度別相談件数推移	2 2
2 相談者と当事者の関係	2 2
3 事故の種類別相談件数	2 2
4 相談内容	2 3
5 職業別相談件数	2 3
6 市町村別相談件数	2 4

I 生活センターの概要

1 設置目的

県民の消費生活に関する情報の提供、知識の普及、苦情の処理並びに交通事故に関する相談等を行い、県民生活の安定向上に役立てる。

2 所在等

【秋田県生活センター】

所在地：秋田市中通二丁目3番8号(アトリオン7階)	018 (836) 7806
消費生活相談専用電話番号	018 (835) 0999
交通事故相談専用電話番号	018 (836) 7804

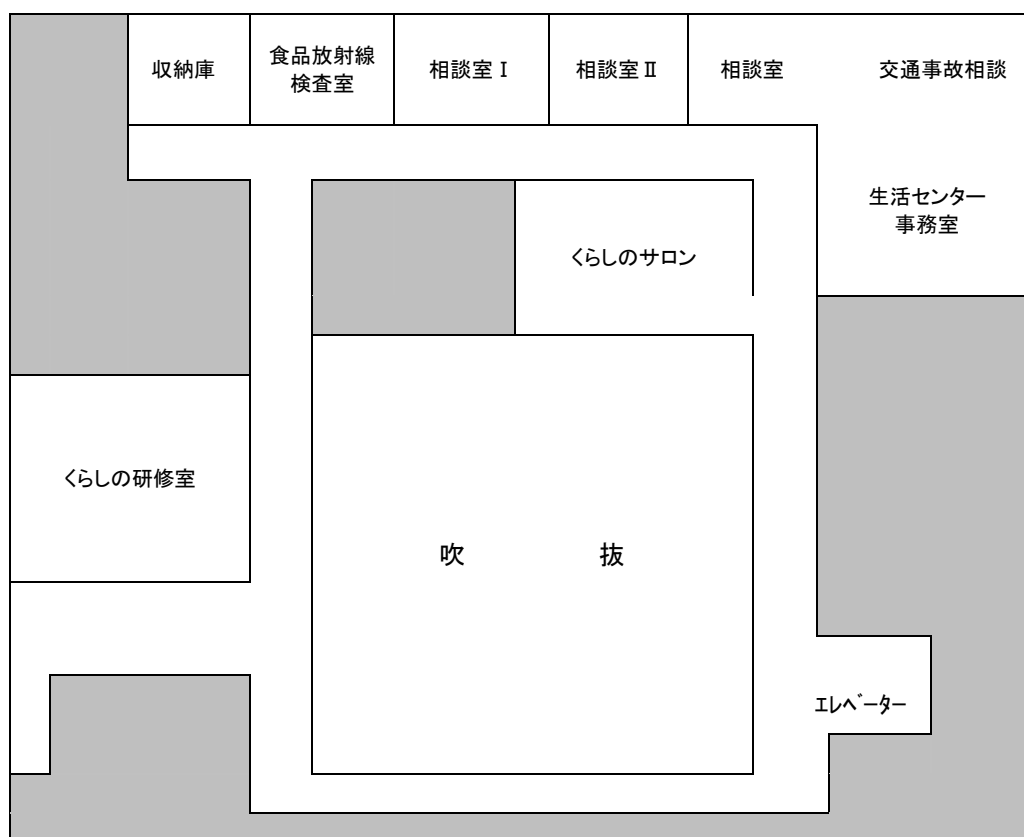
【秋田県生活センター 北部消費生活相談室】

所在地：大館市字中町5 (旧正札竹村ビル1階)	0186 (45) 1041
消費生活相談専用電話番号	0186 (45) 1040

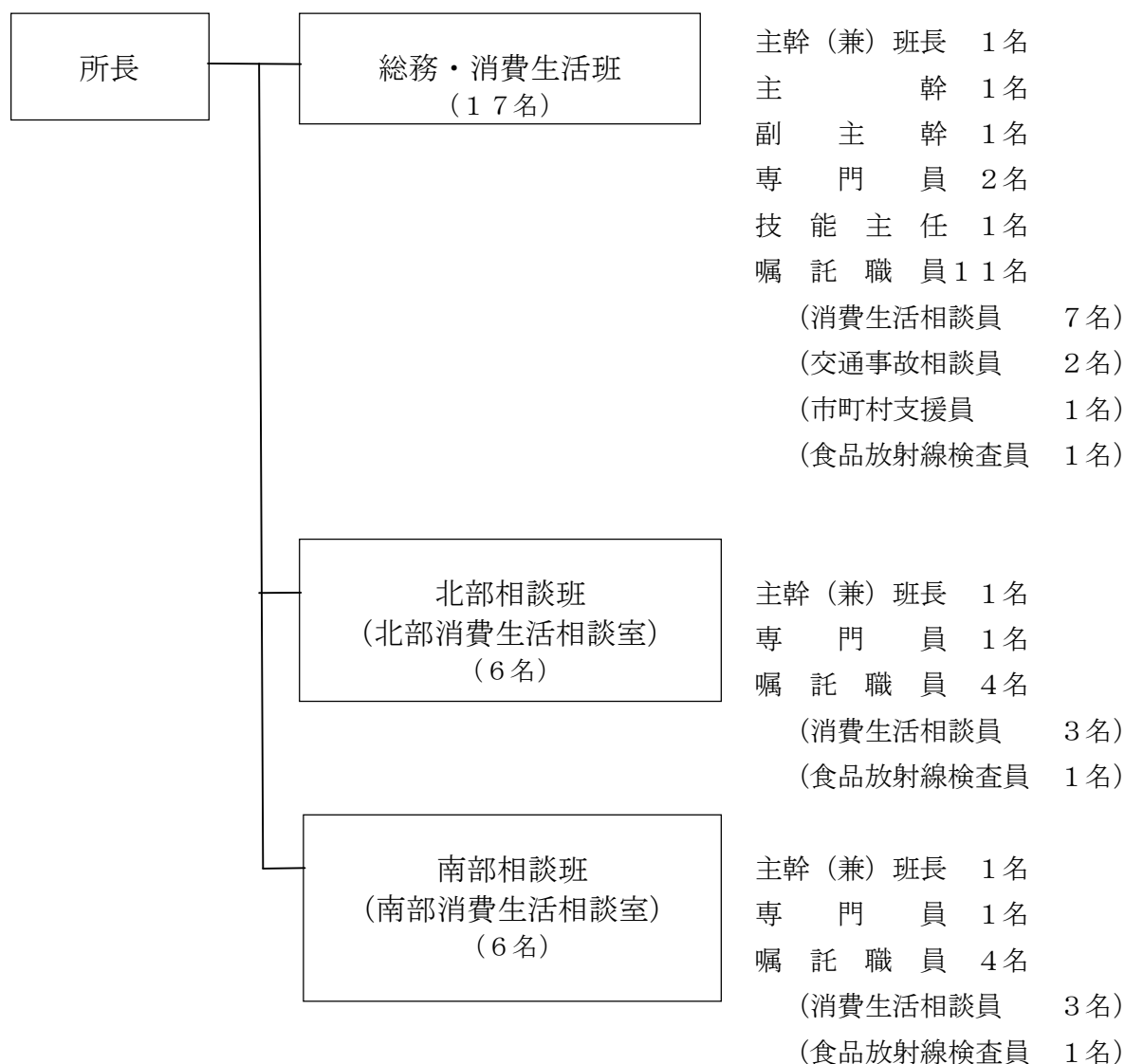
【秋田県生活センター 南部消費生活相談室】

所在地：横手市旭川1-3-41 (平鹿地域振興局1階)	0182 (45) 6103
消費生活相談専用電話番号	0182 (45) 6104

配置図 (秋田市 アトリオン7階)



3 組 織 (H25.7.1 現在) (30名)



4 沿 革

昭和42年	7月1日	秋田県交通事故相談所を設立 (青少年交通対策室)
昭和43年	9月2日	秋田県消費生活相談所を設立 (企画開発部総合調整課)
昭和46年	10月5日	企画開発部企画室へ移管
昭和48年	4月1日	秋田県生活センターに名称変更 (民生部県民生活課) 交通事故相談所を生活センター内に移転
昭和49年	4月1日	企画調整部消費生活課へ移管
昭和56年	4月1日	生活環境部県民生活課へ移管
平成元年	11月1日	秋田県総合生活文化会館生活センターに改組 アトリオンへ移転
平成18年	4月1日	秋田県生活センターに改組
平成21年	4月1日	交通事故相談所を廃止し、生活センターへ統合

平成 23 年	4 月 1 日	地域振興局の消費生活相談窓口を生活センターに一本化し、北部消費生活相談室（大館市）・南部消費生活相談室（横手市）を開設
		食品表示・景品表示等の業務開始
平成 24 年	4 月	食品の放射性物質検査を開始
平成 24 年	7 月	北部・南部消費生活相談室で食品の放射性物質検査を開始

Ⅱ 平成25年度事業概要

1 消費者啓発

(1) 消費生活講座の開催

安全で心豊かな「暮らし」に必要な知識や情報を身に付け、消費生活を取り巻く環境の変化に的確に対応できる「主体性ある消費者」の育成・支援を目的とし、一般消費者等を対象に消費生活講座を実施する。

講座名	対象	会場	講師	内 容
消費生活出前講座 食品表示出前講座	一般消費者 企業・団体 等	県内全域	生活センター 職員	各地域に出向き消費者問題、食品表示を中心に出前講座を実施
学校における消費者教育支援講座	生徒 教職員 等	学校等	生活センター 職員	児童・生徒等に対し、消費者被害の未然防止等を図るため、消費者教育の支援講座を実施
「くらしの達人」 養成講座 ・中央講座 ・地域講座	一般消費者	くらしの研修室 等	外部講師 等	「主体性ある消費者」を育成するため、身近な消費者問題をテーマに専門の講師による講座を実施 ・中央講座：秋田市で実施 ・地域講座：北部・南部消費生活相談室で実施
消費者問題講演会	一般消費者	各地域	外部講師 生活センター 職員	各地域の女性団体、福祉団体等と連携し、県内各地で消費者問題等に関する講演会を実施
食品安全セミナー	一般消費者	各地域	外部講師	食品事故や放射性物質の汚染など消費者が食に関して必要な知識を学ぶためセミナーを実施

（２）消費生活情報の提供

商品・サービスに関する知識の普及と消費者被害の未然防止のため、消費生活に必要な情報を広く提供する。

項 目	内 容
啓発資料等による情報提供	・ 講座及び啓発用テキスト並びに消費生活にかかわるリーフレット等の作成 ・ 消費者教育、啓発に役立てるため「くらしのサロン」に配置している図書、ビデオ、パネル等の貸し出し
マスメディア等による情報提供	新聞、テレビ、ラジオ、インターネットを利用した情報の提供 ・ 新聞へ消費生活に関するトピックスを掲載 魁新報「くらしのサブリ」 読売新聞「おらほ」 ・ 県ウェブサイト ・ 緊急情報提供は随時

２ 消費生活相談

（１）消費生活相談

消費生活に関する苦情や問い合わせ等の相談に応じ、的確な助言及び情報提供を行うとともに、生活センターが事業者等と交渉を行う「あっせん」により問題解決を図る。

なお、多重債務問題等については、日曜相談（弁護士相談）等を活用しながら、的確に対応する。

（２）消費生活相談に係る商品テスト

苦情相談の対象となった商品のうち、危害を生じさせ又はその恐れがあるものでテストの必要性を認めた場合は、県の試験研究機関や国民生活センター等にテストを依頼し相談に対応する。

（３）消費者被害対策

事業者等が消費者に対して不当な取引方法を用いていると認められる場合は、その事業者等に対して法や条例に基づき指導を行う。

３ 交通事故相談

交通事故による被害者及び加害者等の示談の仕方や賠償額の算定方法など、種々の問題について相談に応じ、解決のために適切な助言を行う。

Ⅲ 平成24年度実績

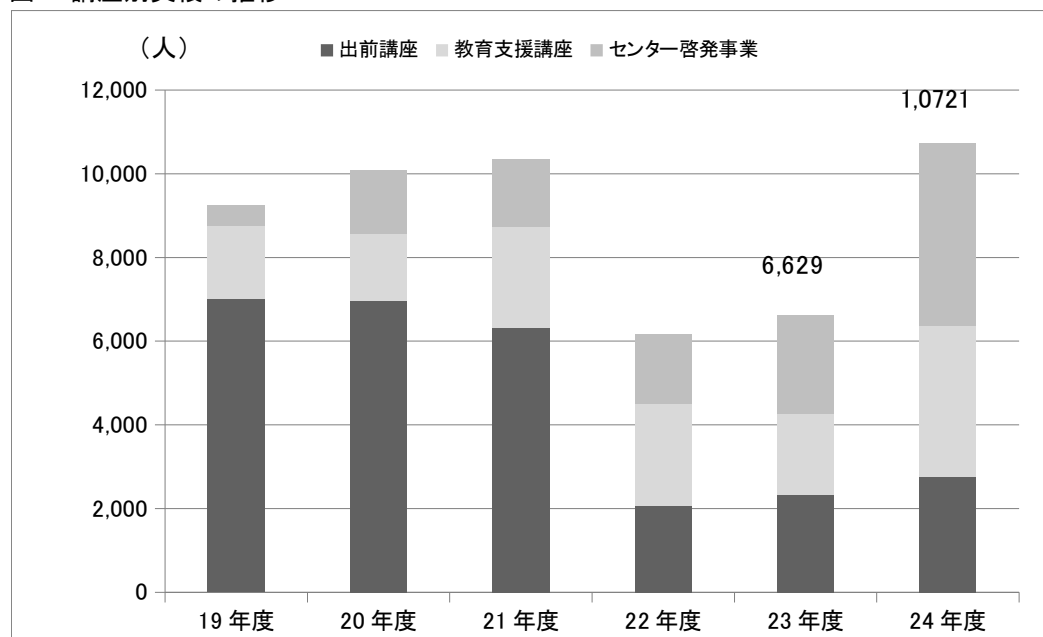
1 消費者啓発

表1 講座別実績の推移

(人)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	前年度比
出前講座	7,023	6,980	6,311	2,058	2,341	2,749	408
教育支援講座	1,717	1,575	2,425	2,448	1,923	3,616	1,693
センター啓発事業	496	1,529	1,616	1,662	2,365	4,356	1,991
計	9,236	10,084	10,352	6,168	6,629	10,721	4,092

図1 講座別実績の推移



① 出前講座

- 各団体等から依頼を受け、企業、社会福祉関係団体、行政、地域団体等に対し「悪質商法・消費者トラブル・食品表示」に関する出前講座を実施した。

(出前講座 実施件数)

19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
133	105	97	32	58	79

② 教育支援講座

- 出前講座の一つとして、学校へ出向き、携帯電話、インターネットなど若者が被害に遭いやすい消費者トラブルについて、消費者教育・啓発を実施した。

(出前講座 実施件数)

19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
15	11	20	18	18	29

③ センター啓発事業

- 「くらしの達人」養成講座：日常の「くらし」に関係のあるテーマについて、各種専門家による講座を実施した。
24年度は新たに北部・南部相談室でも実施した。
- 「消費者問題講演会」：消費者問題の普及・啓発のため、各地域の団体と連携し、各地域で専門家による消費者問題に関する講演会を実施した。

【消費生活啓発事業の開催実績】

① 出前講座【79件2,749人】

【企業等 4件 177人】

	月日	曜日	相手側	対象者	地域	人数
1	24.11.16	金	秋田県信用保証協会	協会職員	秋田市	25
2	24.11.16	金	東北労働金庫秋田支店	給与取得者	秋田市	93
3	24.11.29	木	マタギの里観光開発株式会社	食品製造販売者	北秋田市	20
4	25.02.05	火	社会保険診療報酬支払基金秋田支部	職員	秋田市	39
			4件			177

【社会福祉関係 16件 547人】

1	24.06.05	火	北秋田市社会福祉協議会	いきいきサロン参加者	北秋田市	15
2	24.06.08	金	北秋田市社会福祉協議会	いきいきサロン参加者	北秋田市	20
3	24.06.12	火	北秋田市社会福祉協議会	いきいきサロン参加者	北秋田市	20
4	24.06.13	水	北秋田市社会福祉協議会	いきいきサロン参加者	北秋田市	28
5	24.06.14	木	北秋田市社会福祉協議会	いきいきサロン参加者	北秋田市	27
6	24.06.29	金	由利本荘市社会福祉協議会	栄町住民	由利本荘市	35
7	24.07.04	水	北秋田市社会福祉協議会	自治会住民	北秋田市	18
8	24.07.26	木	秋田県長寿社会振興財団	LL大学園受講生	北秋田市	45
9	24.09.24	月	LL大学園第14期会	14期会会員	秋田市	65
10	24.09.26	水	秋田県北障害者就業・生活支援センター	知的障害者等	大館市	15
11	24.10.26	金	秋田県長寿社会振興財団	LL大学園元受講生	横手市	42
12	24.12.20	木	東成瀬村社会福祉協議会	地域住民	東成瀬村	17
13	24.12.21	金	県社協・県民児協	新任民生委員・児童委員	秋田市	150
14	25.01.10	木	東成瀬村社会福祉協議会	地域住民	東成瀬村	16
15	25.02.13	水	金浦地区民生児童委員協議会	民生児童委員	にかほ市	17
16	25.03.07	木	牛島地区民生児童委員協議会	民生児童委員	秋田市	17
			16件			547

【行政関係 14件 499人】

1	24.04.12	木	警察学校	警察安全相談実務専科	秋田市	15
2	24.07.13	金	消防学校	初任教育	秋田市	87
3	24.09.20	木	上小阿仁村住民福祉課	声かけサポーター	上小阿仁村	20
4	24.10.10	水	大仙市市民部消費生活相談室	消費生活推進員等	大仙市	13
5	24.10.16	火	秋田東警察署	福祉関係者	秋田市	48
6	24.11.06	火	大館保健所	漬物製造販売者	大館市	68
7	24.11.07	水	大館保健所	漬物製造販売者	大館市	43
8	24.12.06	木	県警生活環境課	警察官	秋田市	15
9	24.12.20	木	能代保健所	漬物製造販売者	能代市	30
10	25.01.22	火	美郷町教育委員会生涯学習課	高齢者	美郷町	20
11	25.01.24	木	美郷町教育委員会生涯学習課	高齢者	美郷町	15
12	25.01.24	木	美郷町教育委員会生涯学習課	高齢者	美郷町	45
13	25.03.01	金	横手市増田地域局市民福祉課	増田地域住民	横手市	50
14	25.03.14	木	小坂町民課	民生児童委員ほか	小坂町	30
			14件			499

【地域、その他団体等 45件 1,526人】

1	24.04.05	木	秋田県地域婦人団体連絡協議会	地婦連役員等	秋田市	20
2	24.04.23	月	秋田県消費者協会	協会員	秋田市	20
3	24.05.24	木	横手市教育委員会	青少年健全育成市民会議	横手市	50
4	24.05.30	水	秋田市消費者協会	協会会員	秋田市	30
5	24.06.12	火	秋田県地域婦人団体連絡協議会	地婦連役員等	秋田市	20
6	24.06.20	水	能代市末広クラブ	老人クラブ会員	能代市	15
7	24.06.26	火	角館公民館	角館公民大学社会科学学生	仙牧師	30
8	24.07.03	火	鶴形鶴寿会(老人クラブ)	老人クラブ会員	能代市	25
9	24.07.18	水	松木松寿クラブ	クラブ会員	大館市	29
10	24.07.18	水	横手市大森地区防犯協会	協会会員	横手市	30
11	24.07.19	木	ミズの会	会員	秋田市	28
12	24.07.24	火	小坂町老壮大学	老壮大学学習生	小坂町	103
13	24.07.24	火	秋田県地域婦人団体連絡協議会	地婦連役員等	秋田市	20
14	24.07.25	水	中央ナイスミドルカレッジ	カレッジ会員	秋田市	40
15	24.07.25	金	高館下むつみ会	むつみ会会員	大館市	20
16	24.07.27	金	砂子淵町内せせらぎサロン	サロン参加者	秋田市	20
17	24.08.23	木	東成瀬村民生委員協議会	民生児童委員	東成瀬村	20
18	24.08.26	日	秋田県生活衛生営業指導センター	クリーニング師	大仙市	65
19	24.08.29	水	釈迦内相染会	会員(老人クラブ)	大館市	25
20	24.09.02	日	秋田県生活衛生営業指導センター	クリーニング師	秋田市	80
21	24.09.12	水	あんたらあ農産物直売所	直売所役員	鹿角市	12
22	24.09.15	土	にかほ市消費者の会	会員	にかほ市	32

23	24.10.01	月	秋田県医薬品配置協会	配置販売業者	秋田市	170
24	24.10.05	金	釈迦内ニツ森 森寿会	森寿会会員	大館市	16
25	24.10.11	木	秋田県地域婦人団体連絡協議会	地婦連役員等	秋田市	15
26	24.10.21	日	秋田県生活衛生営業指導センター	クリーニング師	北秋田市	20
27	24.10.22	月	南部公民館女性学級	学級参加者	秋田市	35
28	24.10.30	火	街道クラブ	町内会会員	秋田市	20
29	24.10.30	火	飯田川ことぶき大学園	大学園参加者	潟上市	50
30	24.11.18	日	サンフラワー(地域学級)	地域住民	由利本荘市	10
31	24.11.22	木	上小阿仁道の駅直売所	食品製造販売者	上小阿仁村	20
32	24.11.28	水	上卒田地区ミニディーサービス	高齢者	仙北市	25
33	24.12.11	火	鹿角地域直売・起業連絡会	漬物製造販売者	鹿角市	35
34	24.12.17	月	じまんこハウス	生産者	井川町	20
35	24.12.26	水	森吉公民館	地域住民	北秋田市	25
36	25.01.11	金	矢立ハイツ	民生児童委員	大館市	11
37	25.01.22	火	角館公民館	角館公民大学社会科学科学生	角館市	20
38	25.01.22	火	JAかつの女性部あんとらあ直売部	直売会員	鹿角市	65
39	25.02.05	火	秋田県地域婦人団体連絡協議会	地婦連役員等	秋田市	16
40	25.02.23	土	潟上市歩こう会	会員	潟上市	40
41	25.03.04	月	秋田県計量協会	計量主任者	秋田市	20
42	25.03.05	火	男鹿中公民館	高齢者学級	男鹿市	110
43	25.03.05	火	秋田県計量協会	計量主任者	大館市	19
44	25.03.06	水	(社)秋田県計量協会	計量主任者	横手市	10
45	25.03.07	木	秋田市女性学習センター	学習センター参加者	秋田市	20
			45件			1,526

② 教育支援講座【29件 3,616人】

1	24.04.24	火	衛生看護学院	看護学生	横手市	130
2	24.07.06	金	大曲養護学校	生徒、教師、PTA	大仙市	50
3	24.07.26	木	大曲技術専門校	訓練生	大仙市	100
4	24.10.18	木	能代西高校	3年生	能代市	98
5	24.11.01	木	大館桂高校	進路決定者	大館市	51
6	24.11.01	木	秋田技術専門校	1, 2年生	秋田市	173
7	24.11.14	水	金足農業高校	3年生	秋田市	200
8	24.11.16	金	秋田県立大学秋田キャンパス	希望学生	秋田市	45
9	24.11.20	火	ニツ井高校	3年生	能代市	71
10	24.11.22	木	聖霊女子短期大学	1年生	秋田市	180
11	24.12.11	火	新屋高校	3年生・2回	秋田市	100
12	24.12.18	火	六郷高校	3年生徒	美郷町	120
13	24.12.19	水	角館南高校	生徒	仙北市	90
14	25.01.29	火	大館国際情報学院高校	進路決定者	大館市	100
15	25.01.30	水	御所野学院高校	3年生、職員	秋田市	83
16	25.02.01	金	大曲工業高校	3年生	大仙市	130
17	25.02.01	金	天王南中学校	3年生	潟上市	120
18	25.02.04	月	大曲農業高校	1年生	大仙市	60
19	25.02.05	火	大館工業高校	3年生、職員	大館市	135
20	25.02.13	水	増田高校	3年生全員	横手市	150
21	25.02.15	金	鷹巣技術専門校	職業訓練生	北秋田市	72
22	25.02.18	月	秋田北鷹高校	3年生	北秋田市	270
23	25.02.18	月	大曲農業高校	1年生	大仙市	90
24	25.02.19	火	雄物川高校	3年生	横手市	120
25	25.02.20	水	西仙北高校	3年生100名＋職員5名	仙北市	110
26	25.02.20	水	能代北高校	3年生進路決定者	能代市	100
27	25.02.22	金	西目高校	3年生	由利本荘市	160
28	25.02.28	木	小坂高校	3年生	小坂町	70
29	25.03.19	火	明徳館高校	全校生	秋田市	438
			29件			3,616

③ センター啓発事業【29件4,356人】

【食の安全セミナー 4回開催 612人】

月日		曜日	テーマ	地域	人数
1	24.08.01	水	食の安全・安心、ここがポイント 食材の放射線、検査結果は？	秋田市	72
2	24.10.01	月	食の安全と健康生活	横手市	250
3	24.10.09	火	食の安全と健康生活	秋田市	200
4	24.11.21	水	食の安全と健康生活	潟上市	90
4回					612

【くらしの達人養成講座 14回開催 669人】

＜中央地域＞

	月日	曜日	テーマ	場所	人数
1	24.06.06	水	認知症治療の最前線～まわりの気づきが大切～	センター	88
2	24.06.14	木	中・高年の事故防止に向けて～加齢に伴う身体機能の低下～	秋田大学	56
3	24.07.11	水	太陽光発電と省エネ設備 国民文化祭、本格始動！	センター	67
4	24.09.12	水	消費者トラブル最前線～震災便乗商法、利殖商法など～	センター	62
5	24.10.17	水	認知症治療の最前線～まわりの気づきが大切～	センター	70
6	24.10.31	水	中高年の事故防止に向けて	秋田大学	50
7	24.11.27	火	太陽光発電と省エネ設備 国民文化祭、本格始動！	センター	33
8	25.01.08	火	消費者トラブル最前線～震災便乗商法、利殖商法など～	センター	44

＜北部地域＞

9	24.11.06	火	これからの生活設計	大館市中央 公民館	24
10	24.11.15	木	収納の工夫術		50
11	24.11.28	水	食の安全・安心		45

＜南部地域＞

12	24.10.30	火	食の安全・安心	平鹿地域 振興局	30
13	24.11.14	水	収納の工夫術		30
14	24.11.30	金	これからの生活設計		20
			14回		669

【消費者問題講演会 7回開催 675人】

	月日	曜日	テーマ	共催	地域	人数
1	24.07.01	日	消費者トラブル最前線	南秋田郡連合婦人会	八郎潟町	150
2	24.09.07	金	食の安全・安心	能代市連合婦人会	能代市	80
3	24.11.05	月	収納の工夫術	北秋田市上小阿仁村連合婦人会	北秋田市	150
4	24.11.06	火	収納の工夫術	大仙市地域婦人連絡協議会	大仙市	80
5	24.11.07	水	食の安全・安心	湯沢市連合婦人会	湯沢市	65
6	24.11.28	水	家電の省エネ化	男鹿市連合婦人会	男鹿市	90
7	24.11.30	金	食の安全・安心	仙北市地域婦人連絡協議会	仙北市	60
			7回			675

【金融広報委員会等との共催 4回開催 2,400人】

	月日	曜日	テーマ	共催	地域	人数
1	24.10.05	金	金融経済講演会	金融広報委員会	秋田市	300
2	24.10.11	木	震災後の消費者問題 笑いと健康	金融広報委員会	横手市	700
3	24.11.10	土	震災後の消費者問題 あなたも被害者に	金融広報委員会	能代市	500
4	24.11.16	金	私の取材ノートから	金融広報委員会	由利本荘市	900
			4回			2,400

【新聞掲載】

① 魁新報「くらしのサプリ」

	掲載月日	内容
1	24.04.16	契約～口約束、電話でも成立
2	24.05.21	くらしの達人講座～幅広いテーマに対応
3	24.06.18	架空請求～サイト利用で被害に
4	24.07.16	名義貸し～はっきり断る勇気を
5	24.08.27	劇場型勧誘～複数業者の芝居注意
6	24.09.17	食の安全など講座～知識学び、不安に対応
7	24.10.15	悪質商法～認知症高齢者を狙う
8	24.11.19	ネット通販～返品できない場合も
9	24.12.24	送りつけ商法～高齢者狙い一方向的に
10	25.01.21	交通事故相談～生活センター活用を
11	25.02.18	放射性物質検査～「一般食品」も対象に
12	25.03.18	貴金属などの訪問購入～法改正で解約可能に

② 読売新聞のタブロイド紙「おらほ」

	掲載月日	内容
1	4月掲載	高齢者も被害～出会い系サイトに注意を！
2	5月掲載	消費生活の安全・安心を～「出前講座」「くらしの達人養成講座」など
3	6月掲載	狙われる認知症の高齢者！～まわりの見守り、気づきが大切
4	7月掲載	健康食品の電話勧誘に注意を！～必要なければはっきり断る
5	8月掲載	くらしの達人養成講座（後期分）の登録者を募集～食の安全セミナーも開催します
6	9月掲載	貴金属等の訪問買取も規制対象に～悪質商法かなと思ったら直ちに相談を
7	10月掲載	怪しい儲け話に注意を～巧妙化する劇場型勧誘
8	11月掲載	みんなで進める交通安全～もし事故にあった時は相談を
9	12月掲載	年末多重債務相談会を開催～弁護士が無料で相談に応じます
10	1月掲載	食の安全のため表示の確認を～食材の放射線検査も行っています
11	2月掲載	中高生の消費者トラブル防止～学校やPTAへの出前講座
12	3月掲載	アパート等の入退去をめぐるトラブル

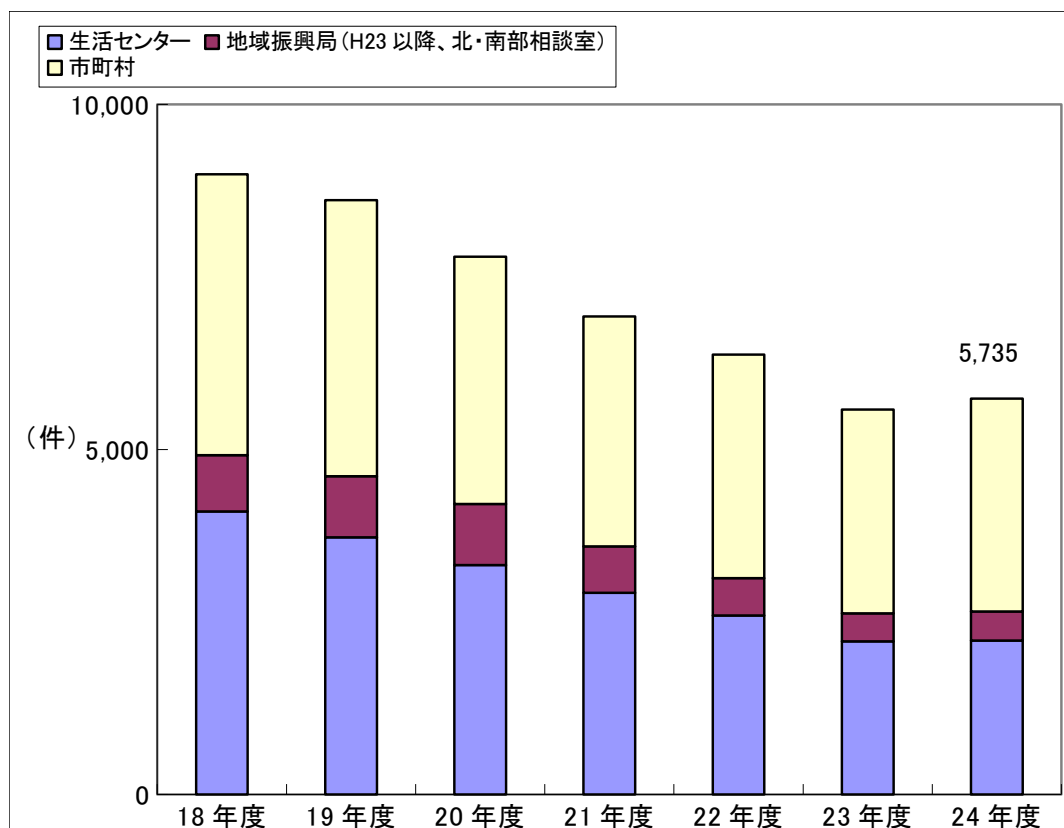
2 消費生活相談

(1) 消費生活相談件数等

① 県・市町村相談窓口別相談件数及び推移

(単位:件、%)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	23-24 増減率
県 分	4,917	4,612	4,210	3,596	3,134	2,626	2,653	1.0
生活センター	4,100	3,726	3,325	2,924	2,593	2,219	2,229	0.5
地域振興局 (H23以降北・南部相談室)	817	886	885	672	541	407	424	4.2
市 町 村 分	4,072	3,999	3,584	3,332	3,240	2,953	3,082	4.4
計	8,989	8,611	7,794	6,928	6,374	5,579	5,735	2.8
対前年度比	△18.0	△ 4.2	△ 9.5	△ 11.1	△ 8.0	△ 12.5	2.8	
(参考)市町村割合	45.3	46.4	46.0	48.1	50.8	52.9	53.7	



- ・相談件数は、「振り込め詐欺」の相談が多かった平成16年度(18,031件)をピークに減少する傾向にある。(ピーク時の約30%)
- ・市町村への相談割合が増加しており、各市町村の消費生活相談窓口の強化(相談員の配置)に因るものと考えられる。

② 月別・相談窓口別相談件数(県受付分)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生活センター	189	183	188	192	167	189	192	204	160	142	206	217	2,229
北部相談室	23	11	17	15	24	20	22	24	26	22	16	21	241
南部相談室	10	17	17	18	11	12	19	13	8	12	24	22	183
計	222	211	222	225	202	221	233	241	194	176	246	260	2,653

③ 相談方法別相談件数(県受付分)

(単位:件)

	来訪	電話	文書	計
生活センター	284	1,943	2	2,229
北部相談室	83	158	0	241
南部相談室	58	125	0	183
計	425	2,226	2	2,653

④ 性別・年齢別相談件数(県受付分) ※ 数値は契約者の属性であり、相談者ではない

(単位:件・%)

(単位:件・%)

	23年度				
	男性	女性	不明・団体等	計	割合
20歳未満	57	30	2	89	3.4
20歳代	125	90		215	8.1
30歳代	169	158		327	12.3
40歳代	197	186		383	14.4
50歳代	173	155	1	329	12.4
60歳代	147	165	2	314	11.8
70歳代	101	135		236	8.9
80歳以上	39	83	1	123	4.6
不明	264	166	180	610	23.0
計	1,272	1,168	186	2,626	
割合	48.4%	44.5%	7.1%		

	24年度				
	男性	女性	不明・団体等	計	割合
20歳未満	67	29	3	99	3.7
20歳代	105	81		186	7.0
30歳代	136	149		285	10.7
40歳代	190	151	2	343	12.9
50歳代	169	147		316	11.9
60歳代	157	164		321	12.1
70歳代	93	192	1	286	10.8
80歳以上	50	111		161	6.1
不明	305	179	172	656	24.7
計	1,272	1,203	178	2,653	
割合	47.9%	45.3%	6.7%		

⑤ 職業別相談件数(県受付分) ※ 数値は契約者の属性であり、相談者ではない

(単位:件)

	23年度	24年度
給与生活者	915	905
自営・自由業	141	139
家事従事者	302	277
学生	106	111
無職	606	664
行政機関	1	1
企業団体	103	100
その他・不明	452	456
計	2,626	2,653

⑥ 市町村別相談受付件数

(単位:件)

市町村名	県受付の相談件数		市町村受付の相談件数		県＋市町村	
	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度
秋田市	980	1,006	1,703	1,681	2,683	2,687
能代市	79	67	252	255	331	322
横手市	175	141	233	231	408	372
大館市	165	194	71	100	236	294
男鹿市	59	89	29	52	88	141
湯沢市	66	72	172	153	238	225
鹿角市	67	74	45	50	112	124
由利本荘市	212	183	98	111	310	294
潟上市	113	104	31	24	144	128
大仙市	205	182	150	215	355	397
北秋田市	71	63	55	73	126	136
にかほ市	79	47	37	44	116	91
仙北市	49	76	41	43	90	119
市計	2,320	2,298	2,917	3,032	5,237	5,330
小坂町	9	11	3	5	12	16
上小阿仁村	7	3	0	2	7	5
藤里町	10	15	2	6	12	21
三種町	20	30	0	0	20	30
八峰町	9	6	2	3	11	9
五城目町	24	31	1	1	25	32
八郎潟町	22	21	0	0	22	21
井川町	10	15	0	1	10	16
大潟村	11	11	0	0	11	11
美郷町	34	37	2	1	36	38
羽後町	30	28	25	28	55	56
東成瀬村	5	3	1	3	6	6
町村計	191	211	36	50	227	261
県外・不明	115	144			115	144
計	2,626	2,653	2,953	3,082	5,579	5,735

(2) 相談内容

① 相談件数が多い商品・サービス20位(県受付分)

商品・サービス内容		23年度	24年度	
			件数	主な相談内容(件数)
1	運輸・通信サービス	621	680	旅客・貨物運送サービス、電話・放送・インターネット等の通信サービス。 昨年度に引き続き、最も多い相談。 主な相談は、 ・「アダルト情報サイト」関係 184件 ・「出会い系サイト」関係 102件 ・他のネットトラブル「デジタルコンテンツ」 183件 ・光ファイバー等「インターネット通信サービス」 98件 ・「携帯電話サービス」 37件 ・「テレビ等放送」関係 21件 ・「オンラインゲーム」 13件 ・「電話音声情報」 10件
2	金融・保険サービス	421	349	保険、貯蓄・証券・債権など金融商品、融資、振込等金融サービス。 昨年度に引き続き、2番目に多い相談。 主な相談は、 ・借金・融資等「融資サービス」関係 219件 ・「ファンド型投資」 29件 ・「生命保険」 28件 ・「未公開株・公社債」 25件 ・「損害保険」 14件
3	食料品	171	219	主な相談内容は、 健康食品の送りつけ商法により増加 ・「健康食品」 148件 ・「かに(11件)」を含む「魚介類」 20件
4	教養娯楽品	187	171	主として教養・娯楽・趣味の目的で使用される商品。 主な相談は、 ・テレビなど「音響・映像製品」 35件 ・新聞以外の「書籍・印刷物」 25件 ・勧誘に関する相談が多い「新聞」 22件 ・「学習教材」 15件 ・「園芸用土」 11件 ・「携帯電話」 10件 ・「仏像・仏壇」 5件
5	その他相談	126	170	主な相談内容は、 ・「相隣関係」 30件 ・「個人間の金銭貸し借り」 18件 ・「相続」 7件
6	レンタル・リース・貸借	147	121	主な相談内容は、 ・「賃貸アパート」 70件 ・「借家」 18件 ・「電話機、FAX、コピー機等」リースサービス 18件
7	他の役務	115	90	外食・食事宅配、冠婚葬祭、家事サービス等。 主な相談内容は、 ・「祈祷サービス」 9件 ・「冠婚葬祭互助会」 8件 ・「興信所」 8件 ・「広告代理サービス」 7件

商品・サービス内容		23年度	24年度	
			件数	主な相談内容(件数)
8	車両・乗り物	73	89	・「自動車」 81件 ・「自動車用品」 8件
9	工事・建築・加工	80	87	主な相談内容は、 ・「新築工事」 29件 ・「増改築工事」 10件 ・「塗装工事」 13件 ・「屋根工事」 7件 ・「壁工事」 7件
9	被服品	78	87	主な相談内容は、 ・「アクセサリ」 30件 ・「財布類」 9件 ・「婦人洋服」 8件
11	商品一般	88	85	複数の商品・役務の分類項目にまたがっているもの 商品が特定できないもの 等
12	住居品	76	84	主に家事、住宅内で使用する物で生活必需品。 ・「ふとん類」 15件 ・「ミシン」 8件 ・「湯沸しポット」 5件
13	土地・建物・設備	53	83	主な相談内容、 ・「電気温水器」 17件 ・「新築分譲マンション」 8件 ・「ソーラーシステム」 8件
14	教養・娯楽サービス	100	74	教養・趣味・娯楽の目的で受けるサービス。 ・「宝くじ(海外含む)」 22件 ・各種「教室・講座」 18件
15	保健衛生品	77	66	身体を清潔・美化し、または健康を保ち、疾病を治癒 するための商品。 主な相談は、 ・「化粧品」 24件 ・「配置薬」 9件
16	保健・福祉サービス	70	53	医療・美容・福祉サービス等。主な相談内容は、 ・「エステティックサービス」 10件 ・「医療サービス」 7件 ・「社会保険・年金」 6件
17	修理・補修	47	48	車検・布団のリフォーム・雨どい修理等
18	行政サービス	17	23	
19	光熱水品	15	22	
20	クリーニング	18	20	

② 年代別の相談件数が多い商品・サービス(県受付分)

年代	件数	1位	2位	3位	4位	5位
20歳未満	99件	アダルト情報 サイト	・出会い系サイト ・携帯電話サービス		・デジタルコンテンツ ・テレビ放送 ・賃貸アパート	
		32件	23件		15件	
20歳代	186件	デジタル コンテンツ	アダルト情報 サイト	自動車	フリーローン サラ金	出会い系 サイト
		32件	16件	16件	15件	15件
30歳代	285件	デジタル コンテンツ	アダルト情報	出会い系 サイト	フリーローン サラ金	インターネット 通信サービス
		35件	33件	30件	23件	14件
40歳代	343件	アダルト情報 サイト	デジタル コンテンツ	フリーローン サラ金	出会い系 サイト	インターネット 通信サービス
		45件	43件	31件	24件	15件
50歳代	316件	デジタル コンテンツ	フリーローン サラ金	アダルト情報 サイト	インターネット 通信サービス	工事・建築
		33件	29件	28件	21件	12件
60歳代	321件	アダルト情報 サイト	フリーローン サラ金	健康食品	インターネット 通信サービス	未公開株・ 社債・ ファンド
		22件	22件	18件	16件	13件
70歳代	286件	健康食品	未公開株・ 社債・ ファンド	フリーローン サラ金	修理サービス	工事・建築
		50件	18件	12件	9件	9件
80歳以上	161件	健康食品	未公開株・ 社債・ ファンド	修理サービス	工事・建築	魚介類
		51件	7件	6件	5件	5件

③ 特殊販売に関する相談(県受付分)

「特殊販売」は、通常「店舗」といわれる場所以外のいわゆる「無店舗」での申し込みや契約をするものであり、相談件数は1,388件で前年度に比べほぼ横ばい。

販売方法別では、インターネットショッピングによるトラブルや「出会い系サイト」「アダルトサイト」など、携帯やインターネットを利用した「通信販売」が最も多い。
「電話勧誘販売」が大幅に増加しているが、「健康食品の送りつけ」が増加したためである。
一方、「訪問販売」は、減少傾向が続いている。

(単位:件、%)

販売方法	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
訪問販売	298	322	265	217	200
通信販売	1,019	834	759	822	770
マルチ・マルチまがい	72	47	95	23	17
電話勧誘販売	269	307	321	289	372
ネガティブオプション	22	19	13	7	15
その他無店舗	32	26	14	18	12
訪問購入	—	—	—	—	2
計	1,712	1,555	1,467	1,376	1,388
(相談件数総数)	4,210	3,594	3,134	2,626	2,653
(特殊販売相談の割合)	40.7%	43.3%	46.8%	52.4%	52.3%

販売方法別内訳

【訪問販売】

(単位:件、%)

商品・役務名	23年度	24年度	増減率	主な相談内容
1 工事・建築	19	21	10.5	「塗装工事」「屋根工事」「壁工事」等
2 書籍・印刷物	18	19	5.6	「新聞」の勧誘が大部分を占める。
2 修理・補修	19	19	0.0	「布団等のリフォーム」「家の雨どいの修理」に関する相談が多い。
4 空調・冷暖房・給湯	9	14	55.6	「電気温水器」「ソーラーシステム」に関する相談
5 レンタル・リース	11	13	18.2	「節電ブレーカー」「電話機・FAX・コピー機」のリースに関する相談が多い。
5 インターネット通信	5	13	160.0	
7 家具・寝具	10	10	0.0	「布団・羽毛布団」に関する相談
7 医薬品	10	10	0.0	「配置薬」に関する相談
7 生命保険	11	10	△ 9.1	
10 アクセサリー	8	6	△ 25.0	「貴金属の買い取り」に関する相談

【通信販売】

(単位:件、%)

商品・役務名		23年度	24年度	増減率	主な相談内容
1	放送・コンテンツ等	487	473	△ 2.9	「出会い系サイト」「アダルトサイト」等、携帯・インターネットサイトに関する相談が多い。
2	教養・娯楽サービス	53	25	△ 52.8	「海外宝くじ」に関する相談が多い。
3	融資サービス	18	21	16.7	携帯・インターネットを利用した「融資勧誘」「ヤミ金」に関する相談が多い。
4	役務その他	16	17	6.3	「祈祷サービス」「興信所」等に関する相談
5	音響・映像製品	10	13	30.0	
5	自動車	11	13	18.2	インターネット、ネットオークションで購入した自動車の相談が大部分を占める。
7	パソコン・関連用品	7	11	57.1	
8	商品一般	18	10	△ 44.4	商品が特定できない場合、商品が複数に及んでいる場合の相談
8	健康食品	16	10	△ 37.5	
8	書籍・印刷物	9	10	11.1	

【マルチ・マルチまがい】

(単位:件、%)

商品・役務名		23年度	24年度	増減率	主な相談内容
1	健康食品	6	4	△ 33.3	
2	化粧品	0	3	－	
2	ファンド型投資商品	1	3	200.0	

【電話勧誘販売】

(単位:件、%)

商品・役務名		23年度	24年度	増減率	主な相談内容
1	健康食品	21	97	361.9	「健康食品の送りつけ」相談が急増
2	インターネット通信	34	61	79.4	「インターネット回線」「プロバイダー」についての相談が多い。
3	役務その他	35	24	△ 31.4	「広告掲載サービス」「興信所」についての相談が多い。
4	預貯金・証券等	29	23	△ 20.7	「儲かる」と言って勧誘する「未公開株」「公社債」についての相談が多い。
5	商品一般	6	17	183.3	
6	ファンド型投資商品	25	14	△ 44.0	「儲かる」と言って勧誘する怪しい金融商品についての相談が多い。
7	魚介類	27	13	△ 51.9	「かに」など魚介類についての相談が多い。
8	融資サービス	16	12	△ 25.0	「融資勧誘」「ヤミ金融」についての相談が多い。
9	教養・娯楽サービス	8	11	37.5	「競馬情報」「パチンコ必勝法」「宝くじ」等
10	書籍・印刷物	8	10	25.0	「皇室写真集」「紳士録」等

【ネガティブオプション】

(単位:件、%)

商品・役務名		23年度	24年度	増減率	主な相談内容
1	健康食品	1	9	800.0	注文した覚えのない「健康食品」が送られてきた。
2	書籍・印刷物	4	2	△ 50.0	
3	商品一般	1	1	0.0	
3	魚介類	1	1	0.0	
3	住居品	0	1	－	
3	化粧品	0	1	－	

【訪問購入】

(単位:件、%)

商品・役務名		23年度	24年度	増減率	主な相談内容
1	和服	－	1	－	
2	自動車	－	1	－	

④ 危害・危険に関する相談(県受付分)

「危害」とは、身体にけが、病気等の危害を受けたという相談
「危険」とは、危害を受けていないが、そのおそれがある相談
平成23年度に引き続き、全国的に問題となった「化粧石鹸」に関する相談が寄せられたが、それ以外で被害が拡大すると考えられる相談はなかった。

(単位:件)

区分	23年度			24年度			24年度的主要な商品
	危害	危険	計	危害	危険	計	
商品一般	0	0	0	1	0	1	
食料品	6	0	6	3	0	3	牛乳・野菜・中国茶
住居品	2	1	3	1	3	4	電子レンジ・電気温風ファンヒーター
光熱水品	0	1	1	0	1	1	ローソク
被服品	0	0	0	0	0	0	
保健衛生品	21	0	21	12	1	13	化粧石鹸・口紅・かつら
教養娯楽品	1	0	1	0	0	0	
車両・乗り物	0	2	2	0	1	1	自動車
レンタル・リース	0	0	0	0	0	0	
工事・建築	0	0	0	0	1	1	塗装工事
土地・建物・設備	5	1	6	2	5	7	賃貸アパート・借家・ソーラーシステム
教養・娯楽サービス	0	0	0	1	0	1	教室・講座
他の商品	0	1	1	0	0	0	
修理・補修	0	1	1	0	0	0	
運輸・通信サービス	0	0	0	0	0	0	
保健・福祉サービス	3	0	3	8	0	8	医療・理髪・デイケアサービス
他の役務	0	0	0	0	0	0	
計	38	7	45	28	12	40	

(3) 処理結果(県受付分)

(単位:件、%)

区分	23年度		24年度		備 考
	件 数	割 合	件 数	割 合	
助言(自主交渉)	780	29.7	713	26.9	事業者に自主交渉することで解決する場合 (例) クーリング・オフ等の助言
その他情報提供	1,547	58.9	1,584	59.7	アドバイスや情報提供をした場合
あっせん	215	8.2	241	9.1	生活センター等が業者交渉を行い問題解決を図る場合
(うち解決数)	(193)		(220)		
処 理 不 能	23	0.9	24	0.9	事業者の倒産や事業者・相談者に連絡不能の場合
他 機 関 紹 介	27	1.0	46	1.7	センターで処理せず、他機関を紹介したもの (例) 他の専門機関、弁護士会、警察等
処 理 不 要	34	1.3	30	1.1	相談者が情報提供のみで処理を望んでいない場合等
継 続	-	-	15	0.6	
計	2,626	100	2,653	100	

3 多重債務相談(県受付分)

1) 相談件数

(単位:件・%)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
多重債務相談	626	1,108	1,312	769	361	196	175
相談件数総数	4,917	4,612	4,210	3,594	3,134	2,626	2,653
割合	12.7%	24.0%	31.2%	21.4%	11.5%	7.5%	6.6%

相談者が大きな負担を感じている場合は、「債務額がそれほど大きくない」「借入先が複数でない」場合であっても、多重債務相談に含んでいる。

2) 多重債務相談者の属性(相談者175人の内 面談者89人について)

① 職業等

(単位:件・%)

区 分	23年度		24年度	
	相談件数	割合	相談件数	割合
会社員	50	39.4	29	32.6
公務員	2	1.6	3	3.4
自営	9	7.1	14	15.7
パート	22	17.3	11	12.4
無職	43	33.9	32	36.0
不明等	1	0.8		0.0
計	127		89	

② きっかけ ※複数回答 (単位:件)

区 分	23年度	24年度
	相談件数	相談件数
生活費	73	53
事業費	15	11
ギャンブル	13	1
その他	35	24

③ 債務額

(単位:件・%)

金 額	23年度		24年度	
	相談件数	割合	相談件数	割合
～100万円	53	41.7	30	33.7
～200万円	19	15.0	17	19.1
～300万円	16	12.6	9	10.1
～400万円	6	4.7	5	5.6
～500万円	10	7.9	4	4.5
～1千万円	10	7.9	10	11.2
1千万円超	13	10.2	14	15.7
計	127		89	

区 分	23年度	24年度
平均借入業者数	3.6社	3.5社
平均借入額	512万円	499万円

4 食品表示及び景品表示に関する相談

平成23年度より、JAS法に係る食品表示及び景品表示に関する業務が生活センターへ移管された。

対応実績

(単位:件)

	事業者からの 相談等		他機関からの 情報提供		消費者からの 情報提供		計	
	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度
生活センター	22	44	17	14	8	5	47	63
北部相談室	35	41	2	6	4	0	41	47
南部相談室	8	6	13	21	2	1	23	28
計	65	91	32	41	14	6	111	138

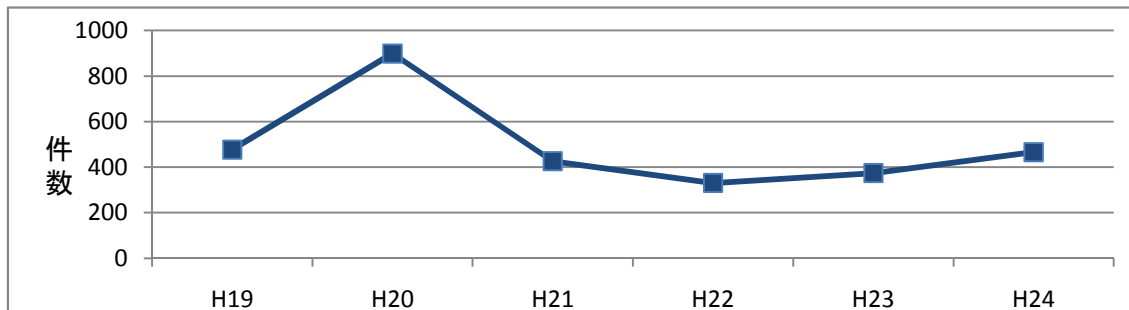
IV 平成24年度交通事故相談の実績

1 年度別相談件数推移

平成24年度の相談件数は466件で、前年度の374件に比べて92件(24.6%)増加した。

(単位:件、%)

年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	前年度比	増減率
件 数	477	899	426	330	374	466	92	24.6



(参考) 交通事故件数の推移

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
発生件数	4,405	3,815	3,559	3,203	2,950	2,778

(資料提供:秋田県警察本部「交通統計」)

2 相談者と当事者の関係

相談は本人からが72.3%で圧倒的に多く、家族からの相談も22.1%となった。

(単位:件、%)

相談者	23年度				24年度			
	被害者側	加害者側	計	比率	被害者側	加害者側	計	比率
本 人	186	59	245	65.5	257	80	337	72.3
家 族	68	30	98	26.2	83	20	103	22.1
親 族	7	3	10	2.7	5	2	7	1.5
事業主	4	3	7	1.9	3	2	5	1.1
知 人	3	-	3	0.8	1	2	3	0.6
その他	10	1	11	2.9	10	1	11	2.4
計	278	96	374	100	359	107	466	100

3 事故の種類別相談件数

事故の種類別では、人身事故による相談が圧倒的に多く、「重傷」事故に関する相談が260件(55.8%)、「軽傷」事故に関する相談が81件(17.4%)、「死亡」事故に関する相談が12件(2.6%)となっており、全体の75.8%となった。

(単位:件、%)

区分	20年度		21年度		22年度		23年度		24年度	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
死 亡	81	9.0	20	4.7	10	3.0	14	3.7	12	2.6
重 傷	406	45.2	234	54.9	192	58.2	165	44.1	260	55.8
軽 傷	227	25.3	63	14.8	45	13.6	97	25.9	81	17.4
物 損	180	20.0	108	25.4	82	24.8	92	24.6	111	23.8
その他	5	0.6	1	0.2	1	0.3	6	1.6	2	0.4
計	899	100	426	100	330	100	374	100	466	100

4 相談内容

賠償問題に関する相談が全体の88.0%となった。その内訳は、「②賠償額の算定」が225件(48.3%)で最も多く、次いで「③過失の程度」が45件(9.7%)、「①賠償責任者」が42件(9.0%)となった。

(単位:件、%)

相談内容		年度		20年度		21年度		22年度		23年度		24年度	
		件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
賠償問題	①賠償責任者	4	0.4	1	0.2	5	1.5	19	5.1	42	9.0		
	②賠償額の算定	136	15.1	49	11.5	64	19.4	110	29.4	225	48.3		
	③過失の程度	41	4.6	19	4.5	9	2.7	42	11.2	45	9.7		
	④示談の仕方	282	31.4	24	5.6	37	11.2	46	12.3	41	8.8		
	⑤示談の変更	4	0.4	5	1.2	3	0.9	0	0.0	1	0.2		
	⑥債務不履行	19	2.1	3	0.7	3	0.9	5	1.3	27	5.8		
	⑦自賠責保険の請求	55	6.1	5	1.2	6	1.8	24	6.4	27	5.8		
	⑧労・社保険使用	8	0.9	0	0.0	1	0.3	2	0.5	2	0.4		
	⑨訴訟・調停	21	2.3	9	2.1	14	4.2	9	2.4	0	0.0		
	小 計	570	63.4	115	27.0	142	43.0	257	68.7	410	88.0		
⑩更生問題		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
⑪その他		329	36.6	311	73.0	188	57.0	117	31.3	56	12.0		
計		899	100	426	100	330	100	374	100	466	100		

5 職業別相談件数

職業別では、「⑧無職」179件(38.4%)、②「会社員」167件(35.8%)の順となった。

(単位:件、%)

区分		年度		20年度		21年度		22年度		23年度		24年度	
		件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
①公務員		24	2.7	15	3.5	7	2.1	19	5.1	24	5.2		
②会社員		304	33.8	94	22.1	84	25.5	103	27.5	167	35.8		
③農林業		55	6.1	28	6.6	9	2.7	16	4.3	11	2.4		
④商工業		52	5.8	14	3.3	16	4.8	13	3.5	21	4.5		
⑤建設運輸業		28	3.1	7	1.6	4	1.2	15	4.0	13	2.8		
⑥水産業		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
⑦運転手		5	0.6	2	0.5	2	0.6	12	3.2	8	1.7		
⑧無職		300	33.4	154	36.2	130	39.4	118	31.6	179	38.4		
⑨その他		131	14.6	112	26.3	78	23.6	78	20.9	43	9.2		
計		899	100	426	100	330	100	374	100	466	100		

6 市町村別相談件数

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
秋田市	13	13	6	21	15	10	22	29	25	22	30	18	224
能代市	-	1	1	2	2	1	6	1	3	-	1	3	21
横手市	-	1	3	5	5	5	4	6	2	3	7	2	43
男鹿市	-	-	1	3	2	1	-	-	1	2	2	3	15
大館市	1	1	-	1	-	1	5	4	1	-	-	1	15
湯沢市	1	1	-	-	-	-	1	-	1	3	3	1	11
鹿角市	-	-	2	-	-	-	-	-	2	1	-	1	6
由利本荘市	4	4	1	-	-	2	3	2	3	4	3	4	30
潟上市	1	-	1	2	2	-	-	-	3	1	1	5	16
大仙市	1	-	3	1	2	4	6	6	6	3	2	1	35
北秋田市	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
にかほ市	-	1	1	1	2	-	-	-	-	-	1	-	6
仙北市	-	-	-	1	-	3	-	-	-	2	-	1	7
市 計	22	22	19	37	30	27	47	48	47	41	51	40	431
小坂町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上小阿仁村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八峰町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三種町	-	-	-	-	-	1	1	-	-	3	1	3	9
藤里町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
五城目町	-	1	-	1	2	1	1	2	1	-	-	-	9
八郎潟町	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	3
井川町	-	-	-	-	-	-	4	-	-	2	-	3	9
大潟村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
美郷町	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
羽後町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東成瀬村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
町村計	1	1	-	1	3	2	7	2	1	6	1	7	32
県 計	23	23	19	38	33	29	54	50	48	47	52	47	463
県 外	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
計	25	23	20	38	33	29	54	50	48	47	52	47	466